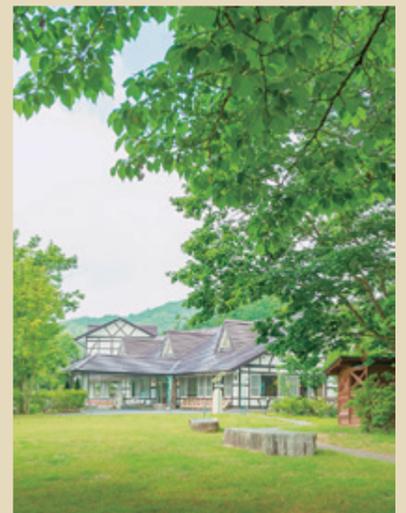


目次 CONTENTS

- 2 今月の話題「旧草野小学校」
- 4 特集1「プレミアム付商品券」
- 6 特集2「熱中症に気をつけよう」
- 8 いいたて百景「快適な道」
- 10 6月議会定例会
- 12 いいたて美しい村づくり推進条例
- 13 報告のページ
- 14 ほけんとふくし「乳幼児健診」ほか
- 16 いいたて便り
- 18 話題のパレット
- 19 そのころはっ／おすすめ図書
- 20 おしらせのページ
- 21 入札結果
- 22 いいたてDIARY／ラオス通信。
- 23 こころのぽけっと／ひとのうごき
- 24 HOPES (ホープス)



今月の表紙

入浴施設を再開した6月22日、「宿泊体験館きこり」のコテージ前で。3人のスタッフさんに「待ってま〜す」と手を振っていただきました。お忙しい中、ご協力をありがとうございました！

旧校舎に新しい風が吹いています

思い出の校舎を大切に生かす試験的プロジェクト

旧草野小学校の校舎で、地域おこし協力隊の発案のもと、試験的なプロジェクトが始動します。3人の協力隊、松本奈々さん、二瓶麻美さん、大槻美友さんを中心に、村づくり推進課定住交流係が、その準備にあたっています。

松本さんは「クリエイティブ人材の活動拠点づくり」を企画。村に滞在し、ここで活動するクリエイターを募ります。併設する展示スペースは大槻さんを中心に準備を進め、資料の常設や企画展開催を目指します。

まずは校舎内の物品の整理に着手。隣接するやすらぎ工房（旧草野幼稚園）を拠点とする二瓶さんが、記録や保管の地道な作業を担当。片付けには全員が、約2か月をかけて取り組んでいます。今後は整備を進めながらイベントも開催する予定。どうぞ応援ください。



物品の移動や運び出しには、東京電力福島復興本社復興推進室の皆さんにお手伝いをいただきました



※撮影のため一時的にマスクを外していただきました



左から二瓶さん、定住交流係の菅野と梅津、松本さん、大槻さん。暑い中連日の片付けに奮闘しました！

保管する物品を整理し校舎を生かした拠点づくりを進めます

拠点づくりを行う旧草野小学校の2階で、物品を整理し、保管や片付けを進めています。



雑誌の創刊号コレクション ※現在はビレッジハウスで保管

展示スペースでは、市原実さん（千葉県）から寄贈を受けたコレクションも展示の予定



教科書コレクション

拠点づくりの〈ワークショップ〉を開催予定

松本さんが企画している「クリエイティブ人材の活動拠点づくり」では、旧草野小学校の校舎をアトリエに創作活動を行うアーティストやクリエイターを全国に募集します。

松本さんは、その拠点づくりについても、「村民の皆さんと一緒に楽しみながら作業を進め、交流の場としても、皆さんに愛着をもっていただきたい」と考えています。具体的には、壁の装飾などを、ワークショップやイベントの形で行いたいと検討しているそう。スタートは8月頃で、数回にわたり継続して開催される予定です。



詳しくは「お知らせ版」もしくはチラシなどで告知されます。新しい風を呼び込む拠点づくりに、ぜひ数多くのご参加を！

